

## 2019年度 名古屋大学見学会

令和元年11月2日（土）、今年度で第3回目となる名古屋大学見学会が行われ、一貫3年生、4年生、5年生、高校1年生、2年生の計34名が参加しました。名古屋市内に広大な敷地を持つ名古屋大学は、現在までに京都大学に次ぐノーベル賞受賞者（6名）を輩出している大学で、各学部ではレベルの高い研究が続けられています。今回は本校の卒業生である2名を含む名大生たちが広いキャンパスを親切に案内してくれました。生徒たちは講義室がある学部棟や研究の成果を展示した博物館、ノーベル賞展示室、図書館を実際に目にして大いに刺激を受けたことと思います。図書館のディスカバリースクエアでは案内役の学生から名大生の時間割や生活の様子を聞きました。本校の卒業生たちもしっかり頑張っているようで安心しました。その後は学食に移動し、一緒に昼食をとりながら案内役の学生たちと交流の時間をもちます。中学、高校時代の成績や模試の対策方法、名古屋大学を目指し始めた時期など様々な話題に花が咲きました。現地解散後も卒業生の先輩たちの話を聞きたい生徒が学内に残って熱心に質問する姿が見られました。今回の見学会を通して受験勉強へのモチベーションが高まった生徒も多いはずで、本校から名古屋大学を目指す生徒が一人でも増えてもらいたいと思います。「名大見学会で卒業生が後輩を案内する」という光景を今年は目にすることができました。これからもそのバトンを受け継いでいってもらえることを期待します。

